

光熱水費の試算にかかる情報

守秘義務対象開示資料として提供する予定の「年間収支規模（想定）」における「光熱水費」については、現在想定している施設状況及び下記の運営上の前提条件を基にシミュレーションした「想定契約量」及び「想定使用量（年間）」に基づき算定しています。

なお、下記条件は便宜上設定したものであり、実際の運営内容を制約するものではありません。また、事業者の運営状況により契約量や使用量は変化するものと考えられます。

<運営上の前提条件>

- ・年間開館日数：300日
- ・年間入館者数：120万人
- ・サービス施設部分の光熱水費は対象外（テナント側が負担することを想定）

<想定契約量>

- 熱（地域冷暖房）の契約容量
 - ・冷水：約2,500（MJ/h）
 - ・温水：約1,800（MJ/h）
- 電気の契約電力
 - ・約1,000（kW）
- ガスの契約使用可能量
 - ・約50（m³/h）

<想定使用量（年間）>

- 熱使用量（地域冷暖房）
 - ・約5,600,000（MJ） ※冷水・温水の合計
- 使用電力量
 - ・約2,600,000（kWh）
- ガス使用量
 - ・約130,000（m³）
- 使用水量
 - ・約15,000（m³）